

令和7年度 第4回広島高分子材料研修会 (広島ゴム技術員会2月例会講演会)

広島県と広島市では、工業技術センター連携の一環として、高分子材料の最新技術の情報提供やプラスチック材料技術の習得を目的とした「広島高分子材料研修会」を開催することとしています。

この度、高分子材料に関する技術情報の提供等を行うことを目的に、第4回広島高分子材料研修会（広島ゴム技術員会2月例会講演会）を広島ゴム技術員会と共に、次のとおり開催します。

御多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、御参加くださいますようお願いいたします。

◆講師

大阪公立大学大学院工学研究科 物質化学生命系専攻
客員教授 松本 章一 氏

◆テーマ

「多孔構造を利用した異種材料接合法の開発と応用」

◆概要

省エネ・省資源化、軽量化のために様々な材料のマルチマテリアル化が進み、使用する材料の多様化に伴って接着接合が果たす役割が増している。金属と非金属材料など異種材料間の接合では、化学処理やレーザー照射によるアンカー効果が有効であることが知られている。演者らは、連続骨格と貫通孔を併せ持つ有機多孔体材料であるエポキシモノリスのアンカー効果を利用した異種材料接合法を提案し、その応用開発をこれまで進めてきた。

本講演では、まず接着に関連する分野の基本事項と最近の話題について概説した後、エポキシモノリスを用いた異種材料接合の研究開発の経緯と具体的な事例ならびにモノリス構造を活用した高機能複合材料の応用などを紹介する。2025年ノーベル化学賞で話題になっている多孔性材料の研究開発の最新動向についても簡単に述べる。

◆開催日時 令和8年2月20日（金） 14：00～16：50

（14：00～14：10 開会、広島ゴム技術員会 会長挨拶）

（14：10～16：40 講演会）

（16：40～16：50 閉会、（一社）日本ゴム協会関西支部 支部長挨拶）

◆開催場所 広島市工業技術センター 3階研修室

（広島市中区千田町三丁目8番24号）

◆開催方式 対面方式とオンライン方式（使用ソフト：Microsoft Teams）の併用

◆参加費 無料

◆募集定員 会場聴講：80名 / Web聴講：100名

※定員となり次第、締め切らせていただきます。

◆主催 （公財）広島市産業振興センター / 広島県立総合技術研究所

◆共催 広島ゴム技術員会 / （一社）日本ゴム協会関西支部

◆注意事項

本研修会は、会場聴講と Web 聴講を併用して行います。Web 聴講される方は以下の注意事項をご確認ください。

また、運営上やむを得ない事由により、参加者の事前承諾なく、開催を中止、中断又は変更する場合がありますので、あらかじめ御了承くださいますようお願いいたします。

- (1) Web 聴講には、Microsoft Teams を使用します。使用方法を事前に確認しておいてください。また、Web 聴講で生じる通信費は、参加者で御負担ください。
- (2) 回線、システムトラブル等により、画像及び音声に乱れが生じた場合でも、再配信などの対応は行いません。
- (3) 主催者及び講師の承諾なく、講演の内容を録画、録音及び静止画の保存をすることを禁止します。
- (4) 講演の内容及び資料等の著作物の利用は、本講演に限るものとし、主催者及び講師の承諾なく、当該著作物を二次使用するなど著作権等の知的財産権を侵害する行為を禁止します。
- (5) 主催者及び講師の承諾なく、講演内容を第三者に視聴させることを禁止します。
- (6) Web 聴講者には、開催日の前日までに、申込み時のメールアドレス宛に、聴講方法の詳細をお送りします。

◆申込期限 令和8年2月13日（金）まで

◆申込方法 (1) ホームページの申込フォームでのお申込み
(2) 参加申込書を申込先に送信（FAX又はE-mail）

◆申込み先 (公財)広島市産業振興センター 工業技術センター
材料技術室 担当：吉川、池田

TEL: 082-242-4170 FAX: 082-245-7199

E-mail : yoshikawa-t「」itc.city.hiroshima.jp

※メール送信の際は、「」を@に置き換えてください。

※ 暴力団員又は暴力団関係者の方は申込できません。

◆問合せ先 申し込み先に同じ